

生徒会スローガン：互いに尊重 仲間と成長 頑張りを認めあえる学校をめざそう！

# 西中生徒会ニュース

茨木市立西中学校 第8号 2019年11月25日(月)

## 本当の声掛けや思いやりってどんなん？

「優しさの木」で仲間からのメッセージは届きましたか？

「クラスのハットちゃん」もあと少し。

「声をかける」、「気にかけて行動する」…。その思いがうれしいですね。

どんなふう  
に関われば  
いいのかな

自分が悩んでいる時  
隣で支えてくれたり  
安心感を与えてくれる

班の交流のとき、  
発言しやすいように  
話を振ってくれること

困っている時、  
そっと声を  
かけてくれる

一人でいるときに、  
遊びに行こうと  
誘ってくれること。

授業中、問題の答えが  
分からない時に、そっと  
考え方を教えてくれること。

相手を思うから、  
「前向いて話聞い！」  
「先生話してるで！」  
「授業分かんなくなるで！」の声かけ。

あの日、  
うれしかったな。

気づかせてくれる  
優しさもあるね。

心

人はだれでも心というものを持っています。せまい心、広い心、豊かな心、いじわるな心、いろいろな心を持っています。

あることには広い心を持てても、別のころに關してはとってもせまくなってしまうこともあり、心というものはとらえにくいものです。

自分の中にある心を見つめてみても、その不思議さに気が付くと思います。

真心（まごころ）という言葉があります。

うそのないころ、本当の心という意味です。

これだけは「うそ」が言えない。この人にだけは「うそ」がつかない。

自分の本当の心を、その時だけは見せてしまおう、そんな瞬間があります。

人が自分の気の付かないところで何かをしてくれていると気が付いたとき、

人が自分の苦しみに本気で解答を探してくれたとき、真剣に自分のことを考えてくれていると気が付いたとき、人は

人の「真心」というものを感じて、自分も真心で接してみようと思えるものです。

一度、人は真心にふれると、豊かな人になろうと考えはじめます。

突然、自分のなかにあるかたい壁がくずれて、豊かな人へと変身しようとはじめます。

人のためになることをひっそりとやったとき、真心に人のためになることを考えたとき、自分の中の真心が動きはじめます。

自分の眼が変わっていくのを感じます。

真心は「眼」に、その形を見せてくれます。

乱暴は言葉を使っても、眼が美しく澄んでいたら、その人は真心で人に接しようとしているんだな、と感ずることが出来ます。

やさしい心を見せてください。

やさしい行動を見せてください。

やさしい眼を見せてください。

人は変わることのできる生きものです。

すてきに成長できる生きものです。

坂本勤「タマゴマンの心」より

真心を贈り、贈られる仲間がいれば、心はありがたいですね。